

北海道の採卵鶏農場で国内11例目（北海道3例目）の高病原性鳥インフルエンザが発生!!

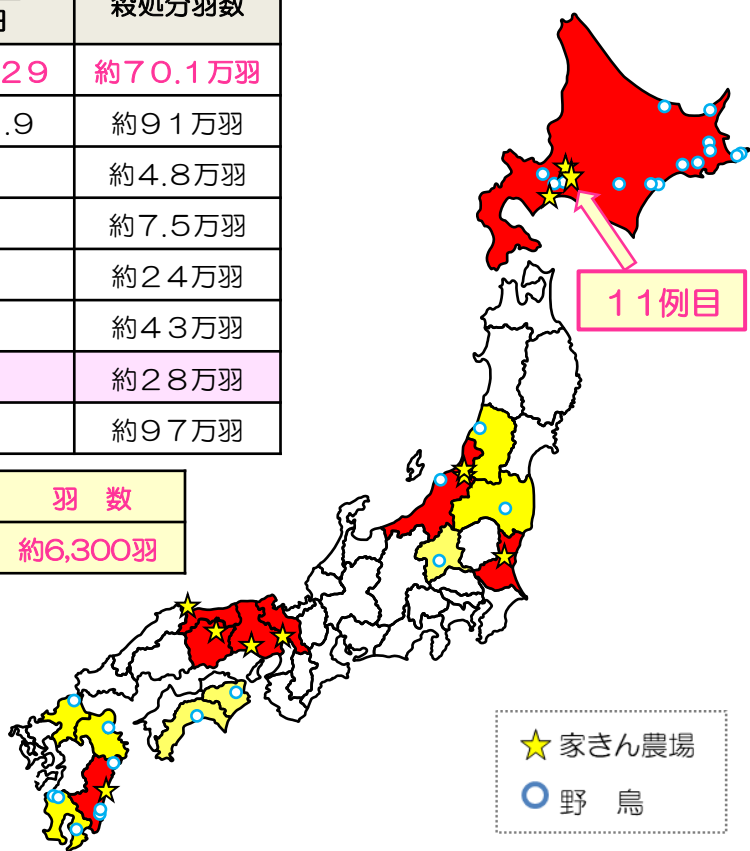
北海道の採卵鶏約6,300羽を飼養する農場において、高病原性鳥インフルエンザが確認されました。発生が増える時期です。どこで発生してもおかしくない状況が続いています。

今一度、野生動物侵入防止や消毒などの発生予防対策を徹底し、最大限の警戒をするとともに、毎日の健康観察で異状を認めた場合は、直ちに通報してください。

★ 家さん農場（1道1府6県11事例 約365.4万羽）

都道府県	発生事例数	初発年月日	直近発生年月日	殺処分羽数
北海道	3	R7.10.22	R7.12.29	約70.1万羽
新潟県	2	R7.11.4	R7.11.9	約9.1万羽
宮崎県	1	R7.11.22		約4.8万羽
鳥取県	1	R7.12.2		約7.5万羽
兵庫県	1	R7.12.15		約2.4万羽
岡山県	1	R7.12.19		約4.3万羽
京都府	1	R7.12.24		約2.8万羽
茨城県	1	R7.12.25		約9.7万羽

11例目	発生月日	場所	用途	羽数
	12/29	北海道由仁町	採卵鶏	約6,300羽



○ 野鳥等（1道10県64事例）

北海道(23)、山形県(1)、福島県(1)、群馬県(1)、新潟県(2)、徳島県(1)、高知県(1)、福岡県(1)、大分県(1)、宮崎県(8)、鹿児島県(24)

※ 環境試料(水)含む

【発生予防対策のポイント】

- ・衛生管理区域内に入る車両の消毒！
- ・野生動物侵入防止対策の徹底！
- ・鶏舎出入口や周辺の消毒徹底！
- ・対策の点検・補修・改善！
- ・毎日の健康観察！
- ・早期発見、早期通報！

京都府南丹家畜保健衛生所
 ☎：0771-42-3308
 ＊休日・夜間は転送されます